

異才発掘プロジェクト (ROCKET※) について

日本財団会長 笹川陽平と東京大学先端科学技術研究センター所長 西村幸夫は、「異才発掘プロジェクト(ROCKET)」の実施について合意に達し、本日、調印式を執り行うこととなりました。

本プロジェクトは、異才を発掘し、継続的なサポートを提供することで、将来の日本をリードし、イノベーションをもたらす人材を養成することを目指すものです。

※ROCKET: Room Of Children with Kokorozashi and Extraordinary Talents

事業趣旨・目的

突出した能力はあるが、現状の教育環境に馴染めず、不登校傾向にある小・中学校生を選抜し、継続的な学習保障及び生活のサポートを提供することで、将来の日本をリードする人材を養成すること。

実施体制

- ・日本財団は、東京大学に、「日本財団基金」を設置し、5年間で5億円を造成。
- ・事業は、東京大学先端科学技術研究センター 中邑教授、近藤准教授を中心に実施。

実施内容

1) 発掘

全国から毎年10名程度を選抜し、5月に募集、7月に決定(予定)

条件: 突出した能力はあるが、現状の教育環境に馴染めず、不登校傾向にある小・中学生

2) 教育機会の提供

選抜した異才を対象に、以下のサポートを大学卒業まで継続する。

- ・オンライン教材での学び
自分の興味を自分のペースで突き詰められるよう個別プログラムを提供
- ・オンラインチューターによるサポート
- ・ICT機器の活用
- ・実業を介した学びの学校
実業(農業・調理・大工等)を通じた教科学習カリキュラムの開発
先端研内に常設の教室を開設
- ・先端研の教授陣や各分野のトップランナーによる特別授業
突き抜けた興味に応える特別授業を実施
- ・学校との調整および親へのケア

[問い合わせ先]

東京大学先端科学技術研究センター 人間支援工学分野 担当: 平林、新谷

〒153-0041 東京都目黒区駒場4-6-1 先端研3号館309号

TEL: 03-5452-5064 E-mail: rocket@bfp.rcast.u-tokyo.ac.jp

日本財団 異才発掘プロジェクト(ROCKET) 担当: 沢渡、高島、吉田

〒107-8404 東京都港区赤坂1-2-2

TEL: 03-6229-5111(代表) E-mail: cc@ps.nippon-foundation.or.jp

事業イメージ

将来

異才発掘・教育

ユニークな才能を
つぶさず伸ばし続ける



<新しい学びの場>

- ・オンライン教材での学び
- ・オンラインチューターによるサポート
- ・ICT機器の活用
- ・実業を介した学びの学校
- ・先端研の教授陣による特別授業
- ・学校との調整 & 親へのケア

新しい教育の必要性



従来の教育制度

現在

<小・中学校>

- ・簡単すぎる
- ・興味がな
- ・コミュニケーションが苦手
- ・書くのが遅い
- ・絵は得意だけど字が読めない

非行
不登校
いじめ

ユニークな子を
どうしていいか
わからない